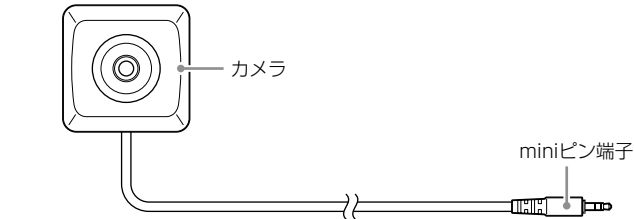
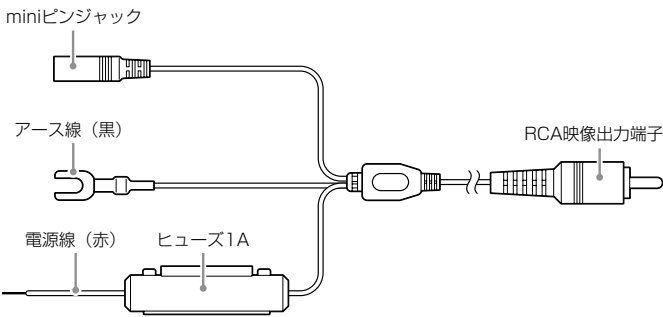


各部名称とセット内容

- リアビューカメラ本体(ケーブル長2m) × 1



- エクステンションケーブル(ケーブル長8m) × 1

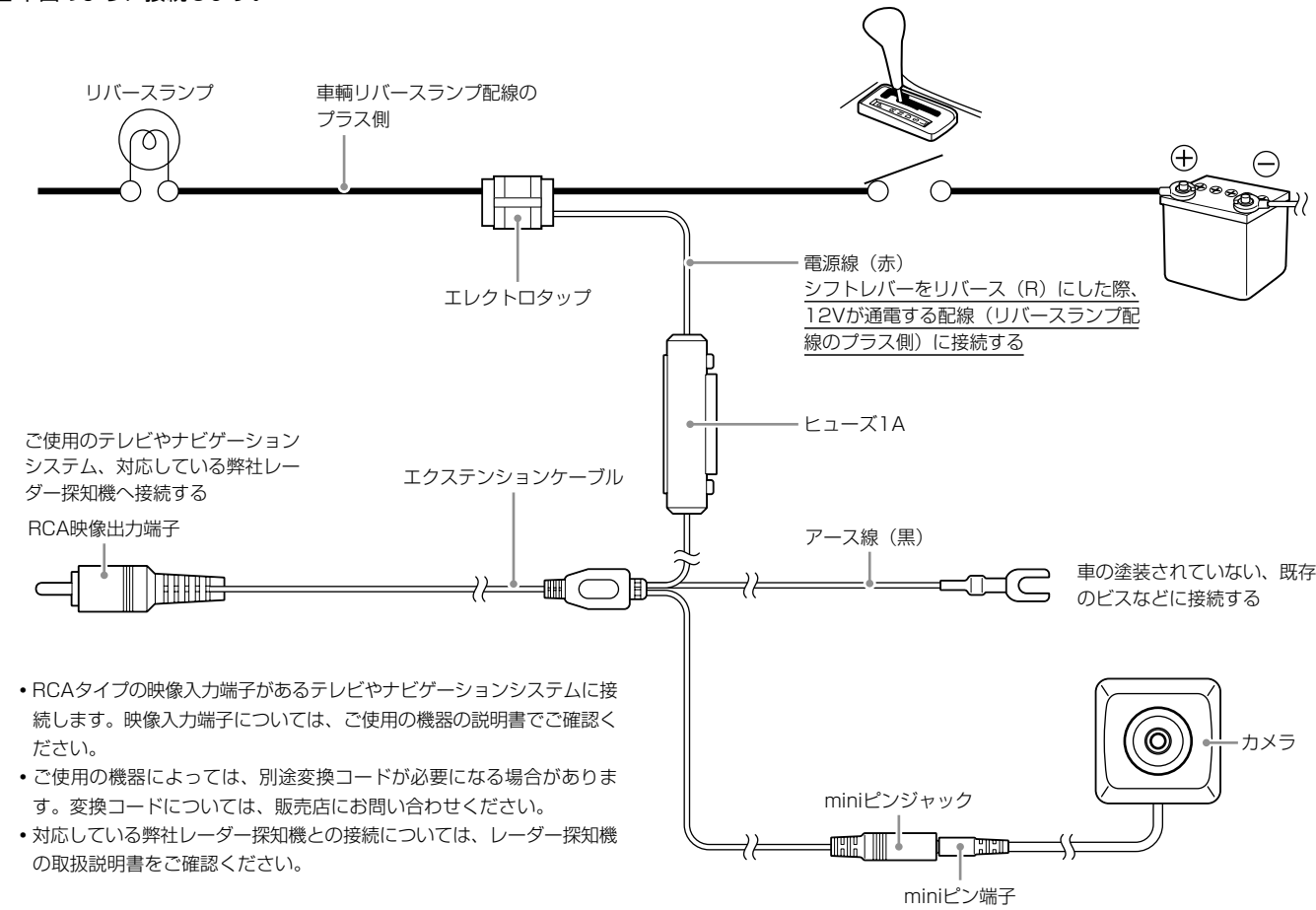


- ブラケットセット × 1 (カメラに装着済み)
- 両面テープ(25mm×25mm) × 1
- コードクランパー × 7
- エレクトロタップ × 1
- カメラ取り付けビス(M5×19mm) M5スプリングワッシャ ×各2
- 六角レンチ × 1
- 取付・取扱説明書/保証書(本書) × 1

接続と取り付け

接続先と構成図

■下図のように接続します。

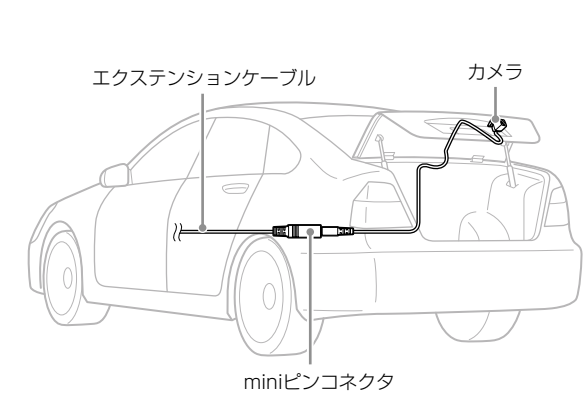
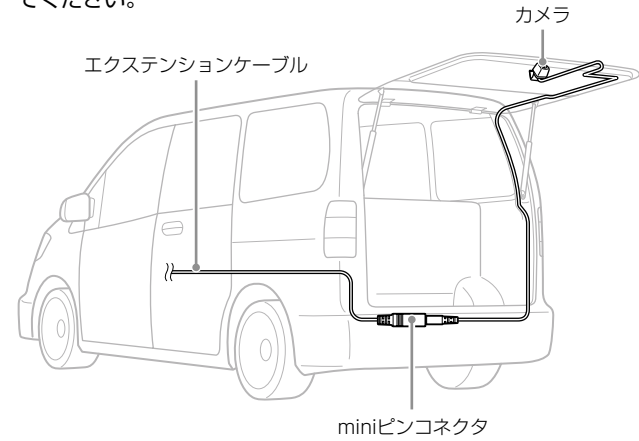


- RCAタイプの映像入力端子があるテレビやナビゲーションシステム、対応している弊社レーダー探知機へ接続する
- ご使用の機器によっては、別途変換コードが必要になる場合があります。変換コードについては、販売店にお問い合わせください。
- 対応している弊社レーダー探知機との接続については、レーダー探知機の取扱説明書をご確認ください。

ケーブル処理

※ケーブルを配線する前に仮接続を行い、本製品が正常に作動するか確認してください。

- 雨水などが車内へ侵入しないように、ケーブルを配線してください。
- バックドアやトランクの開閉で、ケーブルが引っ張られないように、たるみをもたせて引き回してください。
- 必要に応じて付属のコードクランパーを使用し、ケーブルを固定してください。

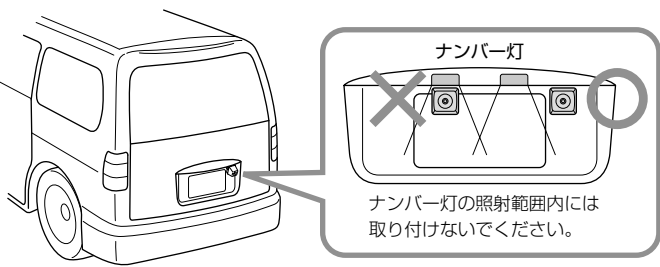


カメラを取り付ける

- あらかじめ仮接続、仮止めし、取り付ける位置を確認してください。
- 貼りなおしを行うと両面テープの接着力が弱くなります。
- 取り付け場所の汚れや、油分、ワックスなどをきれいに拭き取ってください。
- カメラがワイパーなどにあたらないように取り付けてください。

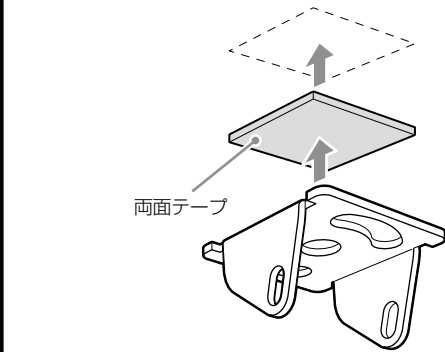
- 貼り付け面の湿気を充分に乾かしてから貼り付けてください。
- 気温が低いときは、貼り付け面をドライヤーなどであたためてから貼り付けてください。
- 取り付け後、24時間以内は水をかけたり、無理な力を加えたりしないでください。
- フッ素樹脂加工処理された面には貼り付けできません。

取り付け位置(例)



1 ブラケットを車輻に取り付ける

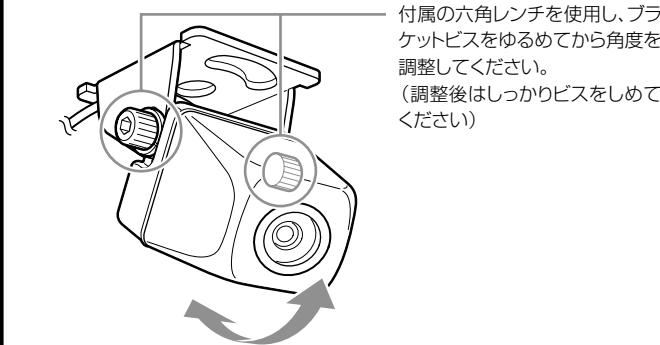
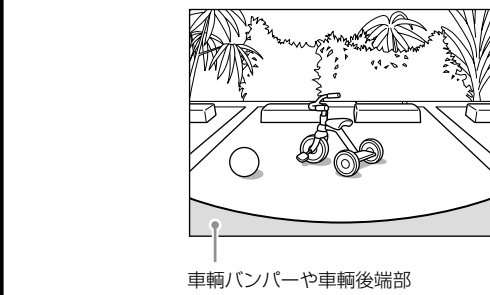
ブラケットは、あらかじめカメラに装着されています。



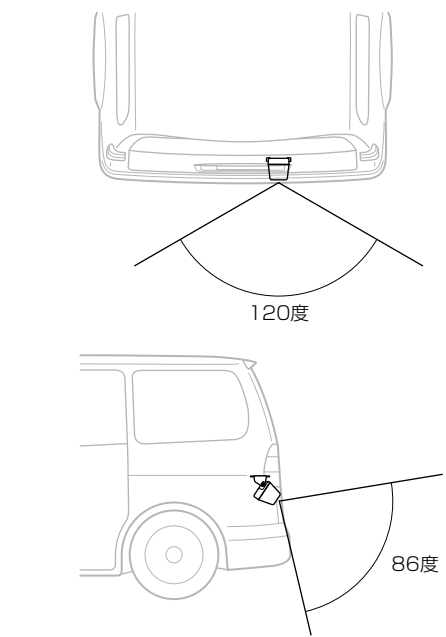
※両面テープでの取り付けが困難な場合などは、付属のカメラ取り付けビス(M5×19mm)、M5スプリングワッシャを使用してください。

2 カメラの角度を調整する

車輻のバンパーや後端が、画面の最下部に映るように角度を調整してください。



カメラの視野範囲



3 バックドアやトランクをゆっくり開閉し、ケーブルがはさまったり、こすれたりしていないか確認する

4 動作を確認する

リアビューカメラの映像に切り替え、動作を確認してください。

※映像の切り替え方法については、表示機器の取扱説明書をご確認ください。

カメラの脱着方法

